

# 東京武蔵野多摩ワイズメンズクラブ

東京YMCA西東京センター内 〒186-0002東京都国立市東1-4-20-102  
TEL 042-577-6181 FAX 042-577-5574

## 【2017～2018主題】

国際会長 ヘンリー・J・グリーンハイム 「Let us all Walk in the Light-Together」  
アジア地域会長 Tung Ming Hsiao 「Respect Y's Movement」  
東日本区理事 栗本 治郎 「広げよう ワイズの仲間」  
あずさ部長 大野 貞次 「継続は力なり・一歩でも前に・そしてあがこう」  
東京武蔵野多摩会長 板村 哲也 「変化」

## 【クラブ役員】

会長 板村哲也  
副会長 大輪匡史  
宮内友弥  
会計 山口直樹  
書記 麻生由美子

I B C Tsim Sha Tsui Y's Men's Club (香港)、Seoul Han Yang Club(韓国)  
D B C 神戸学園都市ワイズメンズクラブ

## 2017年 11月の聖句

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。(テサロニケの信徒への手紙 5章16節-18節)

## ワイズメンズクラブモットー

強い義務感をもとう 義務は全ての権利を伴う

## 五つの誓い

- 1.自分を愛するように隣人を愛そう
- 1.青少年のためにYMCAに尽くそう
- 1.世界的視野をもって国際親善を図ろう
- 1.義務を果たしてこそ権利が生ずる事を悟ろう
- 1.会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

## ワイズメンズクラブの目的

- 1.個人的にもまたクラブとしても、その奉仕活動を通じてYMCAの活動を支援する
2. ワイズメンにふさわしい他の団体を支援する
3. 地域社会や国際的な問題に関心を持ち、一党一派に偏らない正義を追求する
4. 宗教・社会・経済・国際などの諸問題について会員達を啓発し、積極的に参加させる
5. 健全な交友関係を作り出す

## 11月例会プログラム

強調月間：ワイズ理解、ファミリーファースト  
日時：11月8日(水) 19:00～21:00  
場所：東京YMCA西東京コミュニティセンター  
司会：大輪 受付：麻生、山口  
ドライバー：野尻

- \*開会点鐘(会長)
- \*ワイズソング
- \*ゲスト・ビジター紹介(会長)
- \*夕食
- \*ワイズの在り方を考える(議長：板村)
- \*YMCA報告
- \*ハッピー・バースデー
- \*にこにこ
- \*閉会点鐘(会長)
- \*ハッピーバースデーなし

## 10月例会報告

在籍者	13名
出席者	12名
メーキャップ	0名
出席率	92%
ゲスト	17名
ビジター	12名
ネット・コメント	1名
にこにこ	-

## 私はボランティアリーダーを応援します。

鈴木 誠

10月の合同例会でリーダー達と話をしていて思い出したことがあります。それは、私が大学に入ってから社会人になっての数年間、「シュバイツァー日本友の会」に入っていた事です。

会長が医師の野村実先生であった事もあり、東村山の白十字ホーム(老人保健施設)を社会人の青年部長を中心にYWCAで働く女の子や、大学生、事務局のおばちゃんなどの仲間数名で月1回訪問していました。やる仕事は、昼食時に、お年寄りにお茶をついだり、午後はお年寄りの話し相手になったり、看護師の方から話を伺ったりすることでした。

はじめは緊張の連続でしたが回数を重ねることで、訪問を楽しみに待っていてくれるお年寄りも出てきました。

そして慣れてきた頃、いつも無口なおじいちゃんに勇気を持って、「おじいちゃん、お元気ですか？」と声をかけたら、逆ギレされ「俺はまだ爺じゃない！」と大声で怒鳴られました。また或るおばあちゃんには、自分の息子が来た間違えられたり、毎回行くたびに延々と自分の自慢話を聞かされたことも、しばしばありました。

その時、お年寄りの声掛けには名前でするのが良い、お年寄りは話を聞いてあげるだけでも嬉しいのだという事を知り、たくさんのパワーをもらいました。

今、自分がそのお年寄りの年になってみて、改めて会話の大切さを感じています。そこでYMCAの方、ボランティアリーダーの皆さまへお願いがあります。

今、東京武蔵野多摩のY'sのメンバーは出沼さん、渡辺さんを除いては高齢者がほとんどです。Y'sが「ゆとりある老害集団」にならない様、Y'sを刺激しうまく有効活用して行って下さい。

今後、益々Y'sとYMCA、リーダーの皆さんとの関係が続く事を祈ってペンを置きます。



〈鈴木さんとボランティアリーダー〉

## 2017年10月例会報告

1. 日時：2017年10月11日 18:30～21:00 (通常より30分増)
2. 場所：東京YMCA西東京コミュニティーセンター
3. 役割分担：司会：山口、受付：宮内、鈴木、ドライバー：野尻。
4. 出席(敬称及び役職省略)：以下44名
  - (1) ワイズ(含ビジター)(計25名)  
武蔵野多摩クラブ(麻生、伊佐、板村、出沼、大輪、小林、清水、鈴木、野尻、宮内、山口、渡邊)、八王子クラブ(小口、中塚、花輪、久保田、長谷川、多河、中里)、東京西クラブ(大野あずさ部長)、サンライズクラブ(長津、菰淵)、宇都宮クラブ(山田夫妻)、埼玉クラブ(衣笠)
  - (2) ゲスト(計3名) 黒見、半澤(TENDON)、七戸(健康科学大学生)
  - (3) 西センタースタッフ(計2名) 廣瀬、押山
  - (4) リーダー(計14名) 中沢、多賀井、古明地、原田、武井、藤岡、本田、港、久保、千田、大野、渡邊、松井、高橋

## 5. 議事他

- (1) 開会点鐘、ワイズソング、ゲストおよびビジターの紹介、クラブ内連絡・報告(18:30～18:45)
- (2) 研修参加リーダーの報告会(18:45～19:30) 司会・進行：出沼

①ユースボランティア・リーダーズフォーラム(9月8～10日、東京YMCA山中湖センター)

報告者(3名)：本田桜子氏(さきゅー)、藤岡恵氏(バトン)、港月乃氏(ビット)

<報告>

今、リーダーに求められている事について話し合い、その中で下記の問題点などが指摘された。

- 1) 親の愛情不足(保護者とメンバーの繋がり)
- 2) 自分の意見が言えない子供
- 3) 人と人のつながり不足
- 4) 今の子供たちが置かれている社会環境

現代は情報が多く、独りでも生活出来ると考えている大人が多いが、人は沢山の人の支えられ、生かされている。

子供と大人の信頼関係、子供と社会の信頼関係を築くことがリーダーの役目であると認識した。

②全国リーダー研修会(10月7～9日、広島YMCA) 報告者(1名)：久保大空氏(くっぼ)

<報告>

全国23カ所のYMCAから120名のリーダーが参加。YMCAのブランディングとスローガン(「みつかる。」「つながる。」「よくなっていく。」)について話し合った。また全国のYMCAの夫々の活動とその違いや考え方について話し合った。地域、環境を超えたリーダー達の繋がりに学ぶところが多かった。

【筆者所感】

どなたもプレゼンテーションが上手く、諸問題を本質的なところで捉えていることに、また真摯で前向きな姿に感動するとともに、リーダーたちへの期待を新たにしました。また集まったリーダー達が素敵だ(大好きだ)との言葉に更に感動しました。今後も沢山のリーダーが研修に参加されることを期待します。

- (3) 小林文彦氏入会式(19:30～19:40)

司会・紹介：山口、司式：板村、立会人：大野あずさ部長、長津氏、山田氏、菰淵氏、衣笠氏他出席者全員

特別な演出はなく、司会者より小林氏の入会に至る経緯と略歴につき説明があった後、式次第(式文)に従い入会式が行われました。小林氏の入会宣誓の後、会長がクラブを代表してクラブバッジを小林氏の胸に装着し、握手の礼をもって入会を歓迎しました。(注：小林氏略歴についてはブリテン2017年10月号の同氏手記を参照下さい。)

- (4) ハッピーバースデー(19:40～19:45) 鈴木、小口(4日)、江夏(16日)、伊佐(21日)、野尻(27日)

- (5) 閉会点鐘

- (6) 集合写真撮影

- (7) 西センターリーダーとの懇親会(八王子クラブと合同)(19:45～21:00)

当クラブ、八王子クラブ、西センターおよびリーダーが協働するイベントとして今年度2つ目の行事。研修会報告会に参加しなかった(できなかった)リーダーも加わり、この日の全員が4つの島(テーブル)に分かれ飲食歓談。最初に担当主事の出沼氏より「YMCAの新ロゴとブランド・コンセプト」につき簡単な説明があり、その後、特にテーマを定めず(報告のあった研修会についての詳しい話や、各自が考えるところ、感じるところなどを)老若男女が自由に話し合いました。

(大輪匡史、板村哲也)





## 第15回富士山例会（富士五湖クラブ、東京サンライズクラブ合同例会）

日時：2017年9月30日～10月1日

場所：富士山五合目「佐藤小屋」

参加者：渡辺、板村、ピエール・ステファン（ユース）

今年は富士山例会の2日目が東京YMCA西東京センターのフェスティバルと重なったため、当クラブからの参加者は2名。またピエールが今年も参加。3名で都内から車で現地に入りました。（例会のお手伝いのため、望月富士五湖クラブ副会長と一緒に先発隊として佐藤小屋入り。）

例会には、大野あずさ部長の公式訪問があり、遠方（石巻、京都）からのワイズ、友人、知人、ユース、富士山ガイドなどを含め計55名が参加。雲で視界を遮られたものの好天で、麓からの登山、キノコ採りなど屋外行事が無事終了。ミニ講演では伊藤みどりさん（富士山ガイド、秘境ツアーガイド）から同氏がガイドになった経緯、旅先での様々な経験、異文化との交流を通じて学んだこと、多様性を認め合うことの重要性など、興味深いお話がありました。恒例のパーベキューは泊まり合わせた外国人登山者5～6名が歓談に加わるとい

ハプニングがあり、国際色のある集いでもありました。2日目、3名は朝食のあと佐藤小屋を出発、高尾の森わくわくビレッジに直行し、シャワーと着替えの後、西東京フェスティバルのワイズのブースの準備に合流しました。

富士五湖クラブほか本例会を開催頂きました関係者の皆様有難うございました。



(板村哲也)

## 西東京フェスティバルに参加して

麻生 由美子

2017年10月1日の日曜日、西東京コミュニティーセンターに関連する人々の交流を目的に高尾の森わくわくビレッジにて西東京フェスティバルが開催される。今年は昨年のパスポート同様ブース統一のため、物語(おとぎ話)の絵本を準備する。ワイズは桃太郎ブースを企画する。流し桃から鬼退治ゲームを桃太郎さんの童謡が流れる中、桃太郎、鬼、犬、猿、雉のお面をつけたワイズ仲間に見守られ、子供達や両親、友達



が楽しそうに参加。そして景品の桃やお菓子をゲットして笑顔いっぱいである。ラストは毎年恒例のキャンプファイヤータイムである。火を囲みながら、歌い、踊り、笑う楽しい時間。参加者全員の心にホットな素敵な想いを残し幕を閉じる!!

ワイズ参加者：東京多摩みなみ5名、東京八王子2名、東京武蔵野多摩6名、ユース1名。

## 八王子クラブ10月例会 中大ナイトに参加して

渡辺 大輔

東京八王子クラブの10月例会に参加しました。コンセプトは、例会の受付、司会、卓話と中央大学YMCA（通称：ひつじぐも）が運営するということでした。部長公式訪問もあり、東京西クラブから4名、東京サンライズから2名、甲府21クラブからは中大のOBとすることで茅野さん、当クラブからは麻生、板村、宮内、渡辺、テンダンのメンバーで地元北野に在住の黒見さんとたくさんの方のゲストの参加がありました。

卓話では、この夏に八王子クラブからの推薦でAYCに参加したユースと、学生YMCA夏季ゼミナールに参加したユースによる報告会でした。二人ともスライドにうまく纏められていてとても分かりやすかったです。

10月21日の土曜日、台風の影響で大雨の中、大輪、小林、麻生、我々のグループテンダンの仲間と4名で軽井沢に向かう。ワイズの仲間軽井沢在住の江夏さんと夕方、軽井沢駅近くで呑める唯一の居酒屋関所にて合流する。店内は大雨にも負けず満席状態。カウンター席にて皆で我々が今出来る事、今やらなければならない事を熱く熱く語り合う!! 翌日は江夏さんが所属されている日本聖公会軽井沢ショー記念礼拝堂の聖餐式に出席させていただく。厳かな時間が経過する。執事の江夏さんが司祭となるための試験ラスト日に遭遇したり、司祭の土井様と江夏さんが酷似されているため、江夏さんと間違えてハグしそうになったり等いろいろご迷惑をおかけしてしまった部分もありましたが、(江夏様ごめんさい)雨の中の紅葉も大変美しく、心暖まる豊かな時を過ごす事が出来ました!感謝です!

(麻生 由美子)

<西東京YMCA便り>

▼10月のプログラム報告

10/1	西東京フェスティバル (高尾の森わくわくビレッジ)	
10/15	「Smile」10月例会	多摩六都科学館 7名
	「あおぞら・つばさの会」10月例会	浅草散策 16名
10/21~22	「にこにこ」1泊会	高尾の森わくわくビレッジ 4名
	「ロビンソン」1泊会	高尾の森わくわくビレッジ 19名
	「TeenS」1泊会	高尾の森わくわくビレッジ 2名
10/28~29	「シャベルズ・いずみの会」1泊会	千葉県立鴨川青年の家 15名

▼11月の主な予定

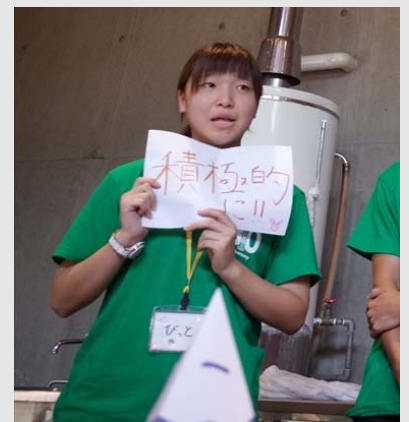
11/3	ペタペタの会 ~玉川上水沿いを歩く~
11/5	幼児野外活動「にこにこ」11月例会 小学生野外活動「ロビンソン」11月例会
11/12	知的障がい児・者 余暇活動「あおぞら・つばさの会」11月例会 発達障がい児 野外活動「Smile 中高生」11月例会
11/19	知的障がい児・者 余暇活動「シャベルズ・いずみの会」11月
11/23	YMCA秋祭り
11/26	中高生グループ活動「TeenS」11月例会 発達障がい児 野外活動「Smile 小学生」11月例会

▼西東京コミュニティセンタースタッフやボランティアリーダーの紹介をして参ります。Y'sの方との思い出話やY'sのイメージ等、お互いを知るキッカケとなればと思います。今月は、ボランティアリーダーの「びっと」です。

「私とY's」

港月乃 (びっと)

Y'sのみなさんとは、今までクリスマス会や西東京フェスティバルなどで一緒に活動し、楽しいイベントを作り上げてきました。9月に行われたユースボランティア・リーダーズフォーラムでは、お昼を一緒にした際に、今までのYMCAでの活動について、楽しかったことや身になったことなどについてお話を聞くことができました。まだ、1年半ほどのリーダー経験の私にはとても考えさせられる話ばかりで、リーダーとして自分が何をすべきか改めて考えるきっかけとなりました。先日の懇親会でもY'sのかたと深くお話をする機会があり、Y'sの活動について詳しく聞くことができました。Y'sの方々がYMCAのことを考え、YMCAのために様々な活動をしているということを知り、私もY'sのみなさんのようにYMCAが良くなるようにどうしていけばよいか、もっと考え、実行していきたいと思いました。これからも、YMCAや西東京センターをより良く、より盛り上げていくために一緒に活動していけることを楽しみにしています。



港月乃 (びっと) 大学2年生  
Smile (発達障がい児野外活動) 所属リーダー  
キャンプネームの由来: セーラームーン主人公の「月野うさぎ」と名前が似ていたのと、うさぎが好きだから。

11月からの予定

11月	12月
• 8日 (水) 第一例会	• 3日 (日) ファミリークリスマス
• 11日 (土) AYC報告会 (東陽町センター)	• 9日 (土) 第二回健康増進カフェ
• 22日 (水) 第二例会	• 9日 (土) 忘年会
• 23日 (木) 西東京祭り	(17:00~ 塚田農場)
• 25日 (土) ソシアス2017	• 20日 (水) 第二例会
	1月
	• 13日 (土) 在京新年会
	• 24日 (水) 第二例会